

平成 20 年（2008 年）12 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（1 日目）

平成 20 年 12 月 8 日（月）

割当時間(答弁を除く) { 自民・無所属連合 85 分
公 明 党 35 分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	永 山 盛 廣 (自民・無所属 連合)	1 市政運営について	(1) 市長の基本姿勢について 翁長市長は、平成 12 年 12 月に那覇市長に就任し、「市役所は市民に対する最大のサービス産業である」というキャッチフレーズのもと、職員の意識改革を進め、また、旺盛な行政ニーズに応えるために行財政改革を断行し、苦しい台所事情ながらも増大する福祉ニーズに適切に対応してきた さらには、県内初の女性助役を登用し、続く副市長にも、2 代続けて女性を登用しており、内閣府による「市町村の男女共同参画施策主要指標」調査で那覇市は、平成 20 年度も県内 1 位となっている そして、歴史教科書検定問題では、平和を希求する心は誰にも負けないと自負する翁長市長は、県民大会でも県民の先頭に立った このような翁長市長の姿勢は、今回の市長選挙でも高く評価されたものとする 3 期目のスタートにあたって翁長市長の基本姿勢を伺う (2) 市長公約について 翁長市長は、これまで創り上げてきた「風格ある県都・那覇」の更なる進化を目指し、実効性があり、かつ夢にあふれた公約を掲げた 環境、こども、教育、健康、高齢者の 5 つの K を重視し、市民の皆様とともに創り上げてきた大きな K「協働」をこれまで以上に推進していくことを基本に、都市発展ビジョン、産業振興ビジョン、生活充実ビジョン、そしてこども達の将来を夢見て様々な政策を公約している。

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 まちづくり 行政について	この公約は、2期8年間に市長が市民との約束を守ってきた事実裏付けされた重みをもっていると思う 市長の公約実現に向けたご奮闘が期待されているが、その重点施策を伺う おもろまち234街区の問題について (1) 地域再生協議会設置の現状と今後の進め方について伺う ① 地域再生協議会の設置の状況はどうなっているのか ② 地域再生協議会が10月中の設置から遅れた理由は何か ③ 地域再生協議会において、何を協議するのか ④ 地域再生協議会はどのような構成員で構成されているのか ⑤ 地域再生協議会は、今後どのように進めていくのか ⑥ 認定地域再生計画に基づく民間事業者による事業推進の進捗状況はどうなっているのか (2) 最後に、おもろまち1丁目住環境を考える会に対し、今後どのように対応していくのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 20 年 12 月 8 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	與 儀 實 司 (自民・無所属 連合)	1 教育行政について	小中一貫教育について 平成 16 年度に構造改革特区の第 5 次提案募集の中で「教育改革特区」新しいタイプの学校の創設が提案された これは、小学校から中学校への移行によって生じる心理的負担を軽減したゆとりある安定した生活と、9 年間を通して子供の多様な資質や能力を伸ばす系統的・継続的な学習、心の教育や生活指導と関連づけた生き方指導が可能となる さらに、年齢を超えた子供達の活動、社会との関わりを重視、豊かな社会性や人間性の育成を目指し、社会に貢献する人間教育を目標とする学校づくりの推進が図られることになる 那覇市も遅まきながら教育の新たな改革として、取り組む計画が浮上している 以下について伺いたい (1) 小中一貫教育とはどのようなものか (2) 全国における小中一貫教育の実施状況はどのようなになっているか (3) 小中一貫教育のメリット、デメリットについてどのように考えているか (4) 那覇市では、どのような小中一貫教育の実施形態を想定しているか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 20 年 12 月 8 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	仲 松 寛 (自民・無所属 連合)	1 環境行政に ついて	(1) 「那覇市地球環境保全行動計画」について 目的と内容について
		2 プロ野球キ ャンプ誘致に ついて	プロ野球キャンプ誘致について (1) 奥武山野球場建設進捗状況について (2) 読売ジャイアンツのメリットについて (3) 誘致運動の展開方法について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 20 年 12 月 8 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	亀 島 賢二郎 (自民・無所属 連合)	1 協働のまち づくりにつ いて	(1) 協働のまちづくりの進捗状況と今後の課 題及びこれまでの実績について伺う (2) 新たなコミュニティーづくりを含めた今 後の取り組みとその内容について伺う (3) 自治会の加入率を上げるための取り組み と課題について伺う
		2 那覇市民大 学設置につ いて	(1) 設置目的について伺う (2) 時期、場所、対象年齢、主なテーマは何か 伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 20 年 12 月 8 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	山 内 盛 三 (自民・無所属 連合)	1 I S O 9001 の認証取得に ついて 2 教育行政に ついて	(1) I S O の認証取得の意義について伺う (2) 認証取得による評価と課題について伺う (3) 認証取得に要した費用と全庁取得に向けての予算について伺う (4) 全庁認証取得拡大の進捗状況について伺う (1) 薬物の使用について伺う ① 県内大学生、高校生の薬物による影響実態について ② 教育の過程でどう取り組んだかについて ③ 中学校、小学校までどう及んでいるのか、その実態と対策について (2) 小、中学校施設整備計画について伺う ① 老朽校舎の改築計画について ② 給食施設の再整備計画について ③ 教室への空調設備設置について
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 20 年 12 月 8 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	翁 長 俊 英 (公 明 党)	1 市長の選挙 公約について 2 緊急経済対 策生活支援に ついて 3 景観行政に ついて	(1) 市長は、人生を賭けて追い求めてきた「風格ある県都・那覇」を確固たるものにする最後の仕組みづくりに挑む 市政の総決算として、いよいよ「風格ある県都・那覇」に最後のピースをはめ込む、と述べているが、その意味と完結後の那覇の未来像はどのようなものになるのかについて問う (2) 協働のまちづくり事業の今後の展開について問う (3) 頑張るマチグァー支援基金の内容について問う 定額給付金について (1) 市長の見解について問う (2) 本市に給付される総額について問う (3) 支給方法と体制について問う (4) 経済効果について問う 違法看板やポスター、張り紙などの対策について問う 【答弁を求める者】 市長、選挙管理委員長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 20 年 12 月 8 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	喜舎場 盛 三 (公 明 党)	1 中小企業支援について 2 薬物乱用防止対策について	(1) 原油などの原材料高騰やアメリカ発の金融危機で景気の悪化が深刻化し、中小企業の資金繰りが厳しくなっている中、中小企業の資金繰り支援のため緊急保証制度（原材料価格高騰対応等緊急保証制度）が 10 月 31 日スタートした。次のことを伺う ① その制度の概要 ② 本市の取り組み、相談件数と認定数 (2) 本市の小口融資制度について ① 本市単独の小口融資制度の概要 ② 利用状況と課題 (3) 本市の中小企業振興条例制定に向けての現状そして課題について 県内全県立高校の生徒 4 万人のうち 1,800 人が大麻や覚せい剤等の使用を「誘われたことがある」、700 人は「使用しているのを見たことがある」とアンケートに対して答えているとの報道があった。ある程度予想はしていたが、これほどまでとは大変驚いている。次のことを伺う (1) 薬物乱用の実態はどう把握しているか (2) 薬物乱用防止対策に現在どのように取り組まれているのか (3) これからの取り組みはどのようにしていくのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 新型インフルエンザについて	鳥インフルエンザの鳥から人への感染が世界各地で発生し、人から人への感染がいつ、どこで発生するかとの不安感が高まっている。次のことを伺う (1) 新型インフルエンザとはどのようなものか (2) 過去において世界中でどのような新型インフルエンザが発生したのか、そして、それぞれの死亡数また国内においての死亡数は何人か (3) 国では現在緊急時のガイドラインの見直しを進めているようであるが、国の対応策、本市の対応策はどのようなになっているのか
		4 妊婦健診について	国の第2次経済対策には14回分の妊婦健診の無料化が盛り込まれており、大変期待されるが、本市の取り組みについて伺う
		5 子育て支援について	子育て応援特別手当について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長